

O365からのWebexスケジューリングエラー"Not Found" ; のトラブルシューティング管理アクションが必要です

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景](#)

[ユーザのエラー](#)

[ワークスペースのエラー](#)

[トラブルシューティング](#)

[ユーザーアカウント](#)

[ワークスペースアカウント](#)

[根本原因](#)

[ユーザーメールボックスの検証](#)

[Microsoft Graph](#)

[Microsoft 365管理者](#)

[ワークスペースメールボックスの検証](#)

[Microsoft Graph](#)

[Exchange管理者](#)

[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、O365の「Not Found」エラーを特定して修正する方法について説明します。Webexユーザまたはワークスペースでは管理者の操作が必要です。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Webex組織
- Webexハイブリッドカレンダー
- Microsoft 365管理者

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Webex Control Hub ビルド20250411-201f9f2。
- Office 365を使用したハイブリッド予定表。
- Microsoft 365管理者

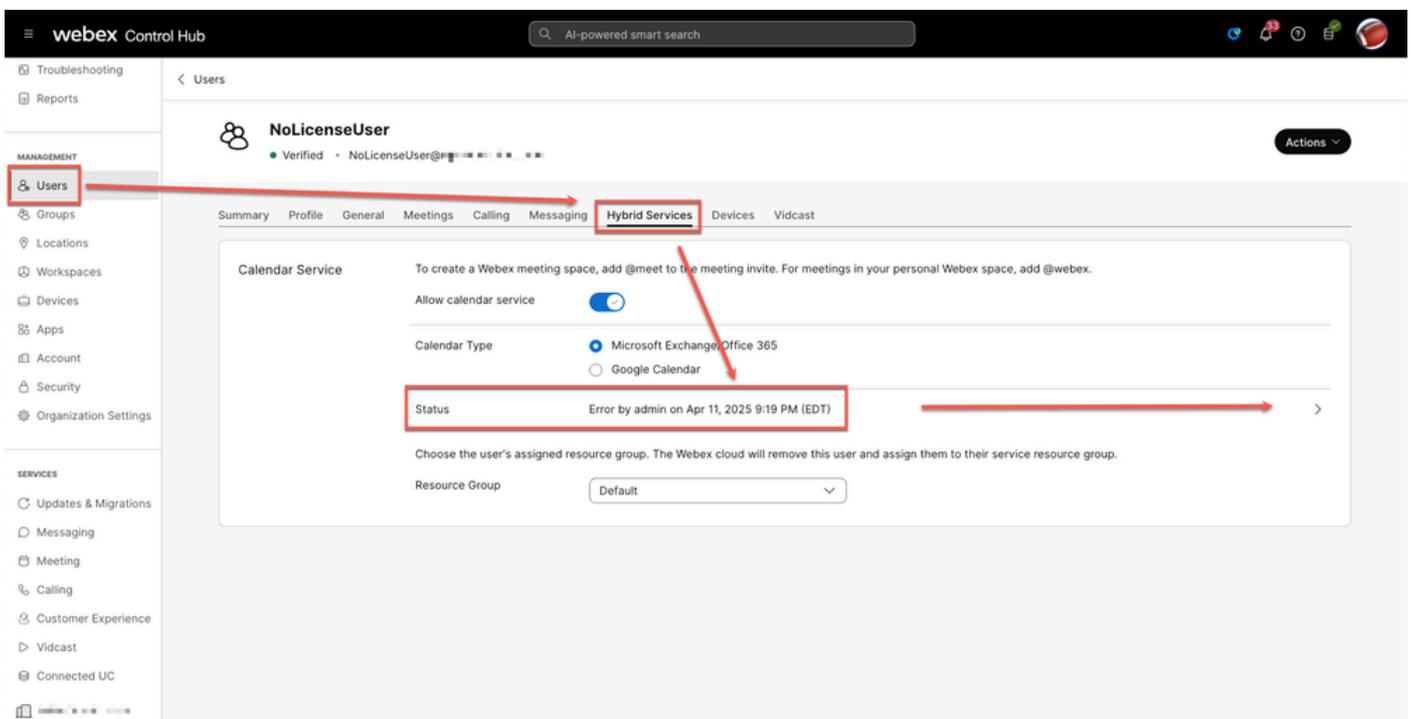
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景

ハイブリッドカレンダーのセットアップウィザード（Webex Control Hubのスケジューリングとも呼ばれます）を初めて使用するときに、管理者がO365から「エラー'Not Found'を受信しました」というエラーに直面することがあります。WebExユーザまたはWorkspaceの場合は、管理者の操作が必要です。

ユーザのエラー

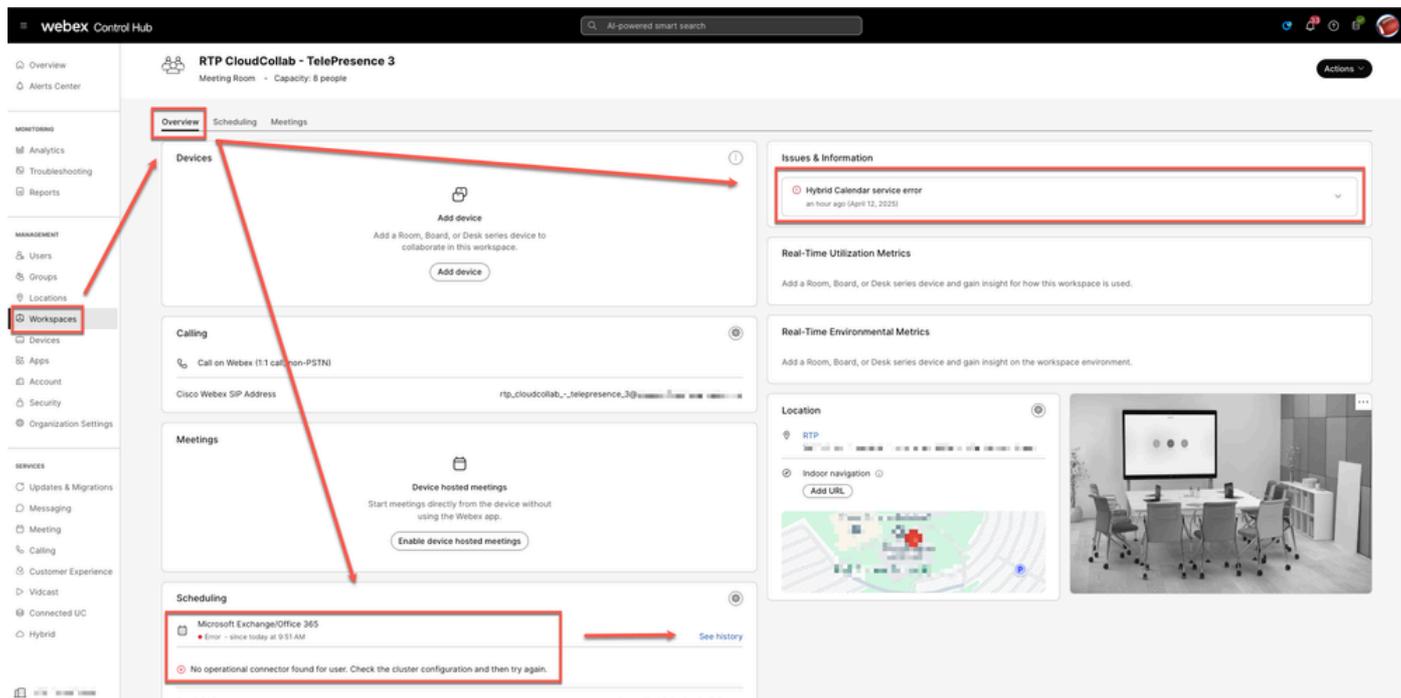
Usersセクションのusers設定で、Hybrid Services card > Statusの順に選択すると、「error by admin」メッセージが表示されますが、追加のロギングは表示されません。



ユーザエラー

ワークスペースのエラー

[ワークスペース]セクションの[ワークスペースの概要]で、エラー「No operational connector found for user. Check the cluster configuration and then try again」が表示される場合は、Issues & Information cardで、またはScheduling cardの一番下にあります。



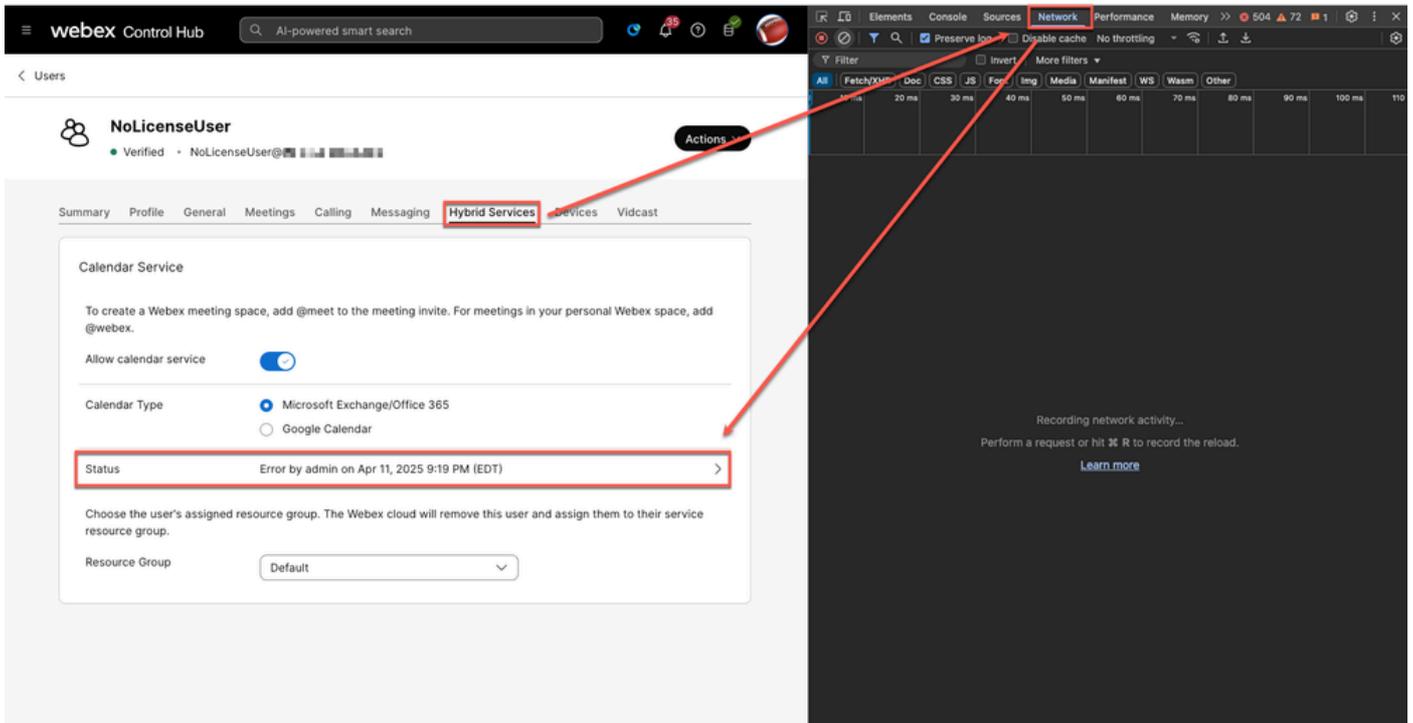
ワークスペースエラー

トラブルシューティング

ユーザーアカウント

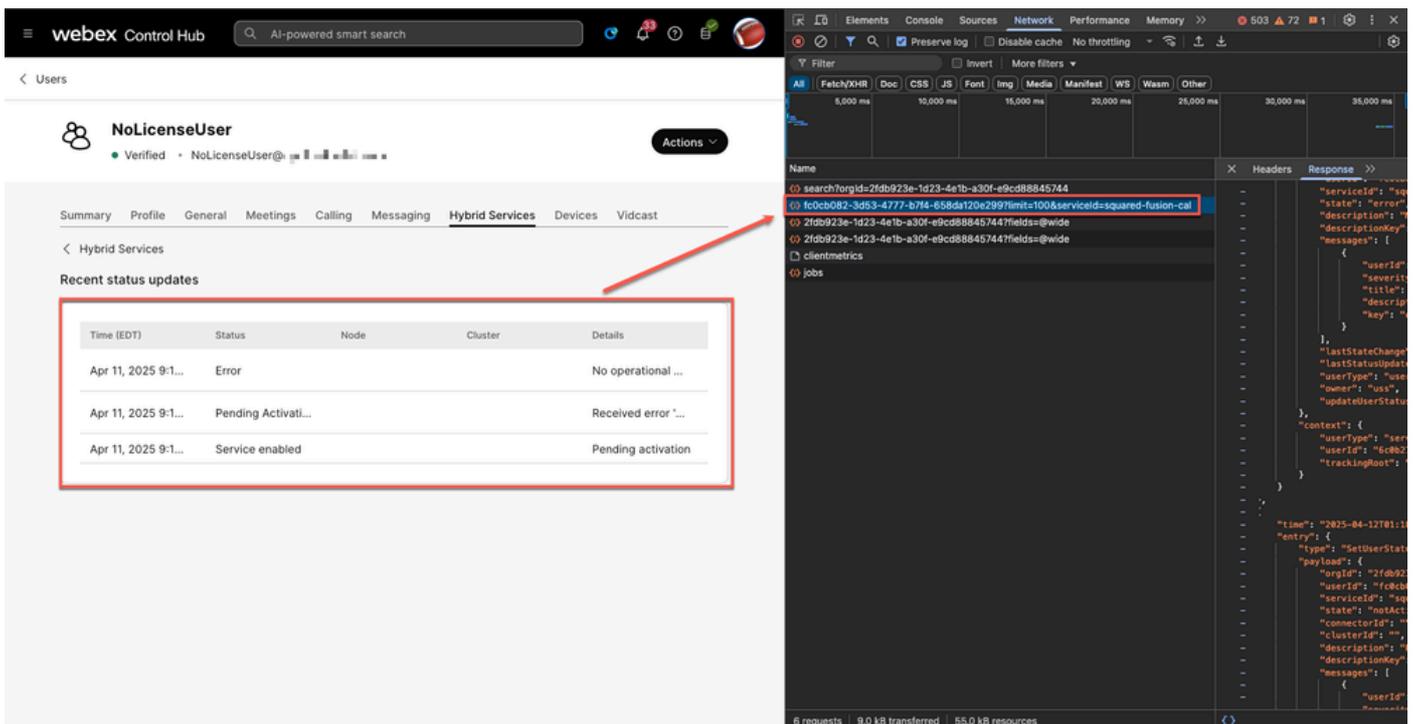
該当するユーザのハイブリッドサービスで、FireFoxでDevelopers Toolsを開くか、ChromeでWeb Developer Toolsを開きます。詳細な手順については、「関連情報」を参照してください。

インスペクションコンソールでNetworkタブを選択し、該当するユーザのStatusボタンをクリックします。



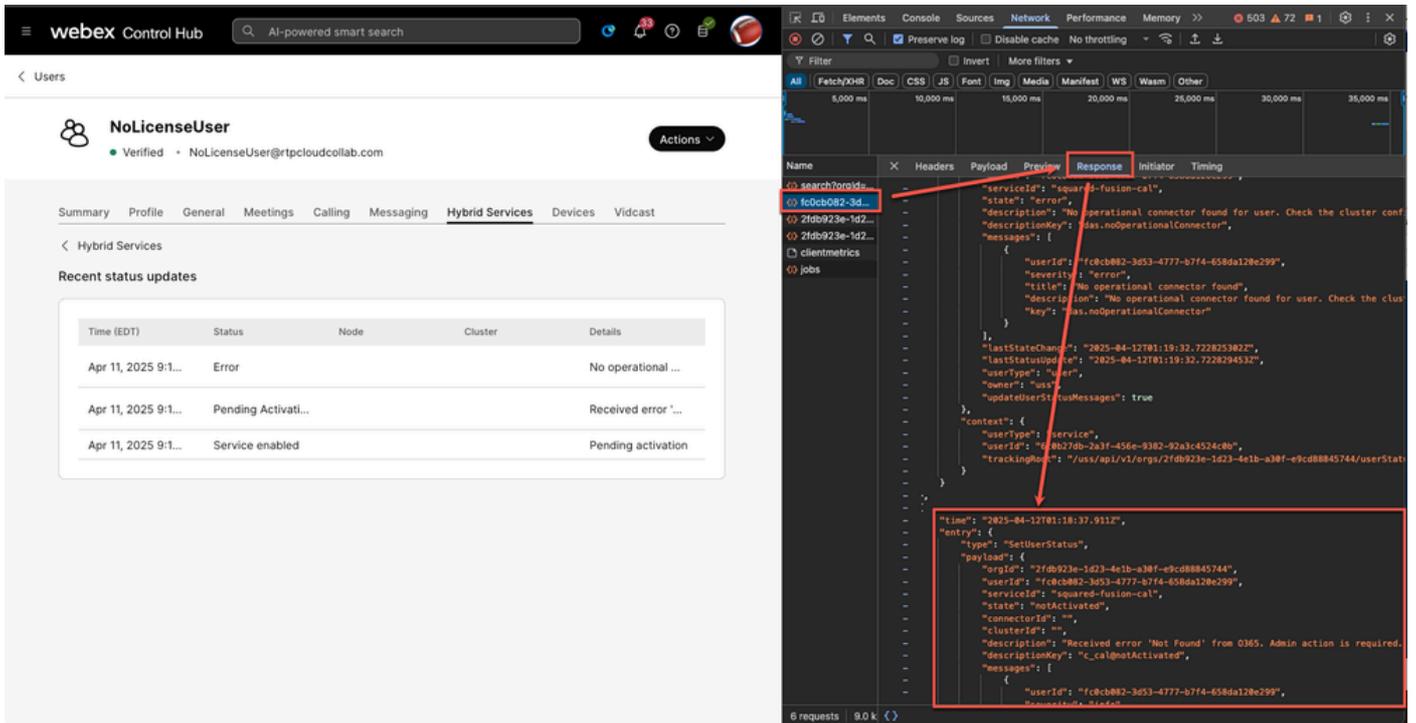
「検査ステータス」ボタン

「xxx&serviceld=squared-fusion-cal」を含む要求URLを探します。



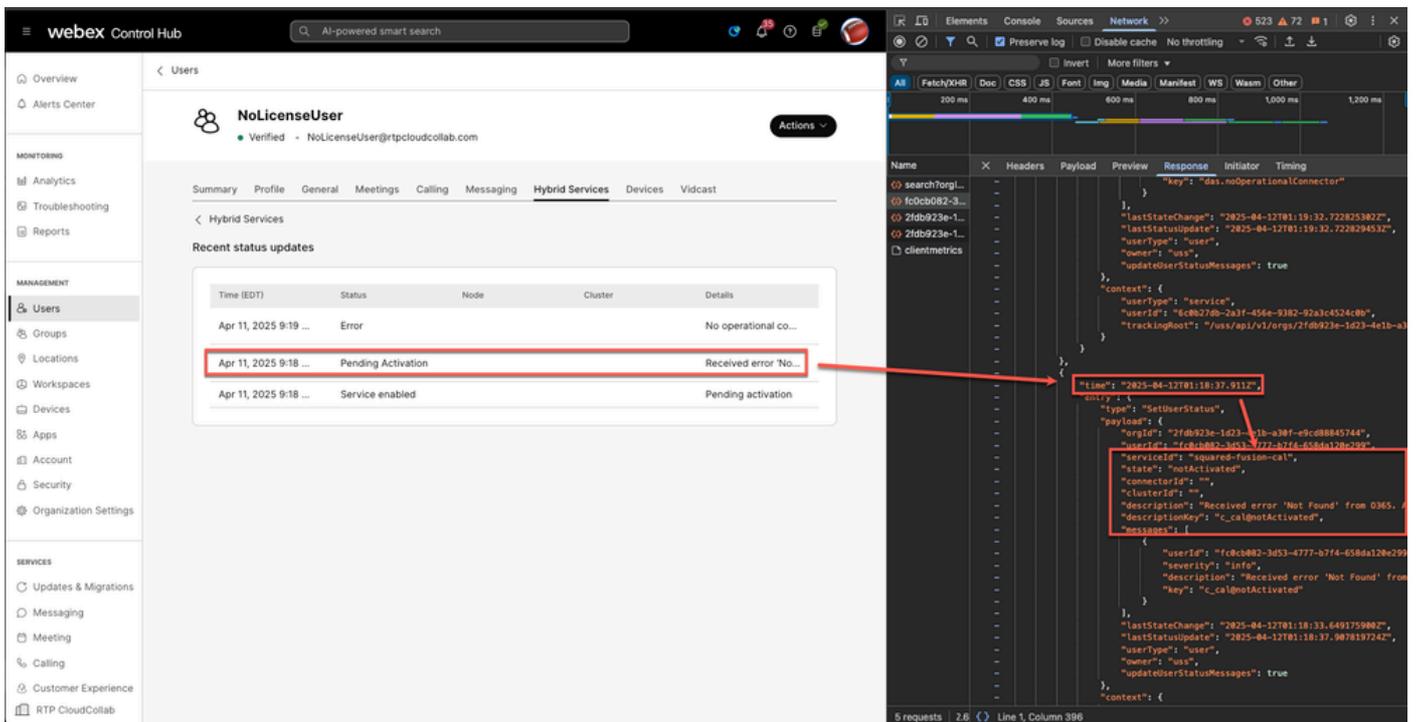
カレンダーエラーの状態

「xxx&serviceld=squared-fusion-cal」を含む要求URLを選択し、Responseタブをクリックしてエントリを表示します。

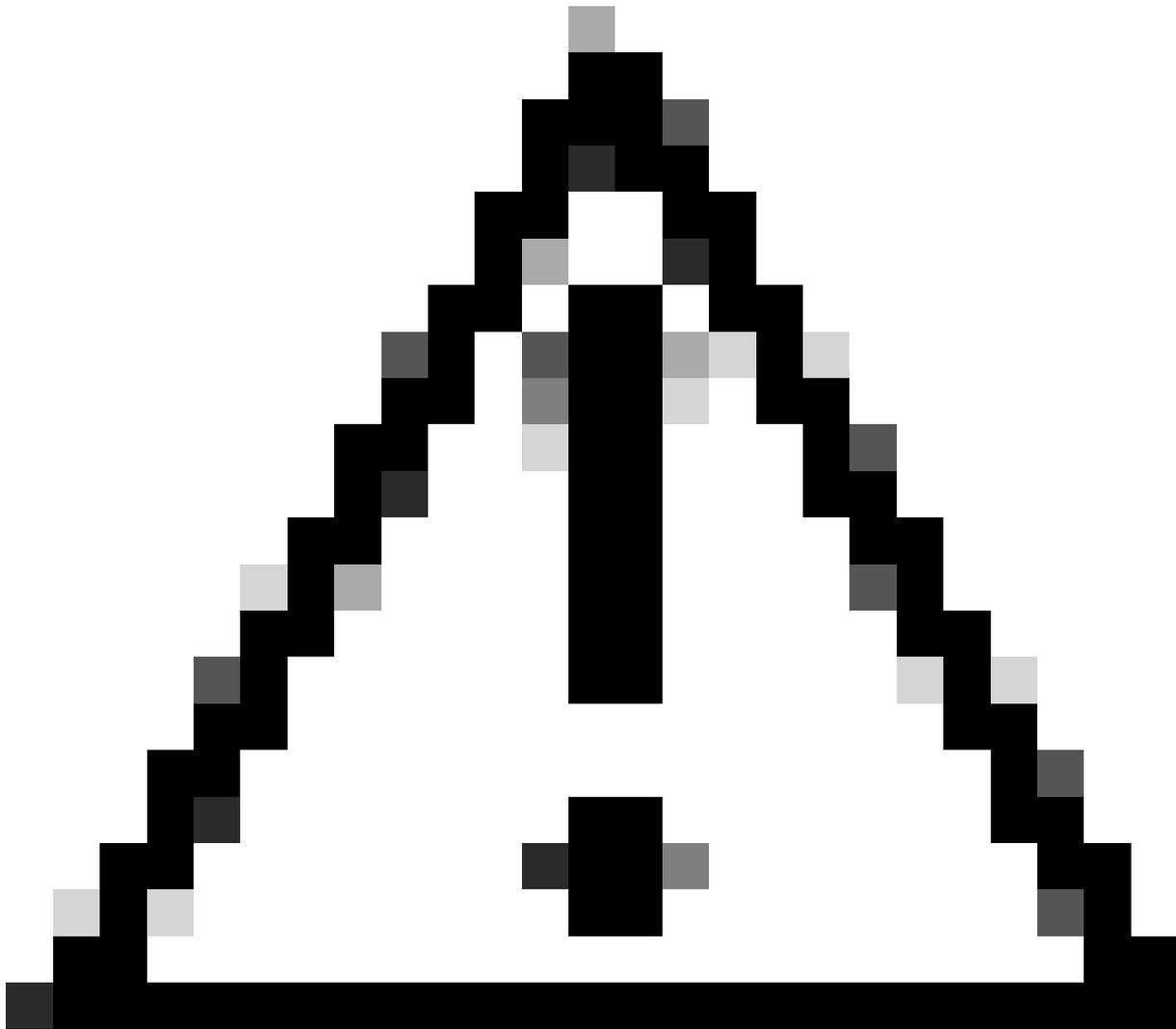


応答エントリ

サービスを有効にした後の最初のエラーと応答クエリを関連付けると、詳細なエラー状態が見つかります。

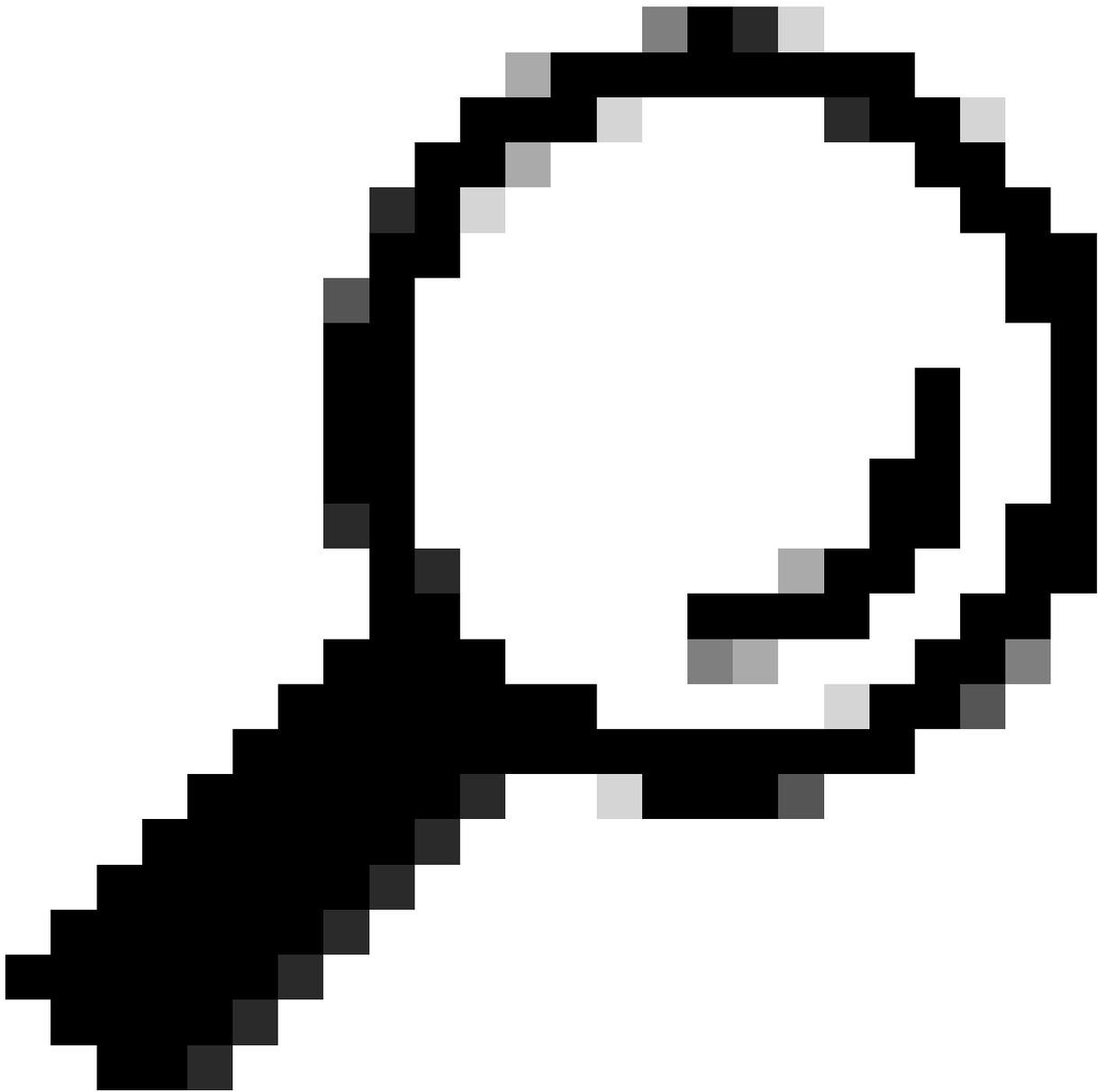


アクティベーションエラー

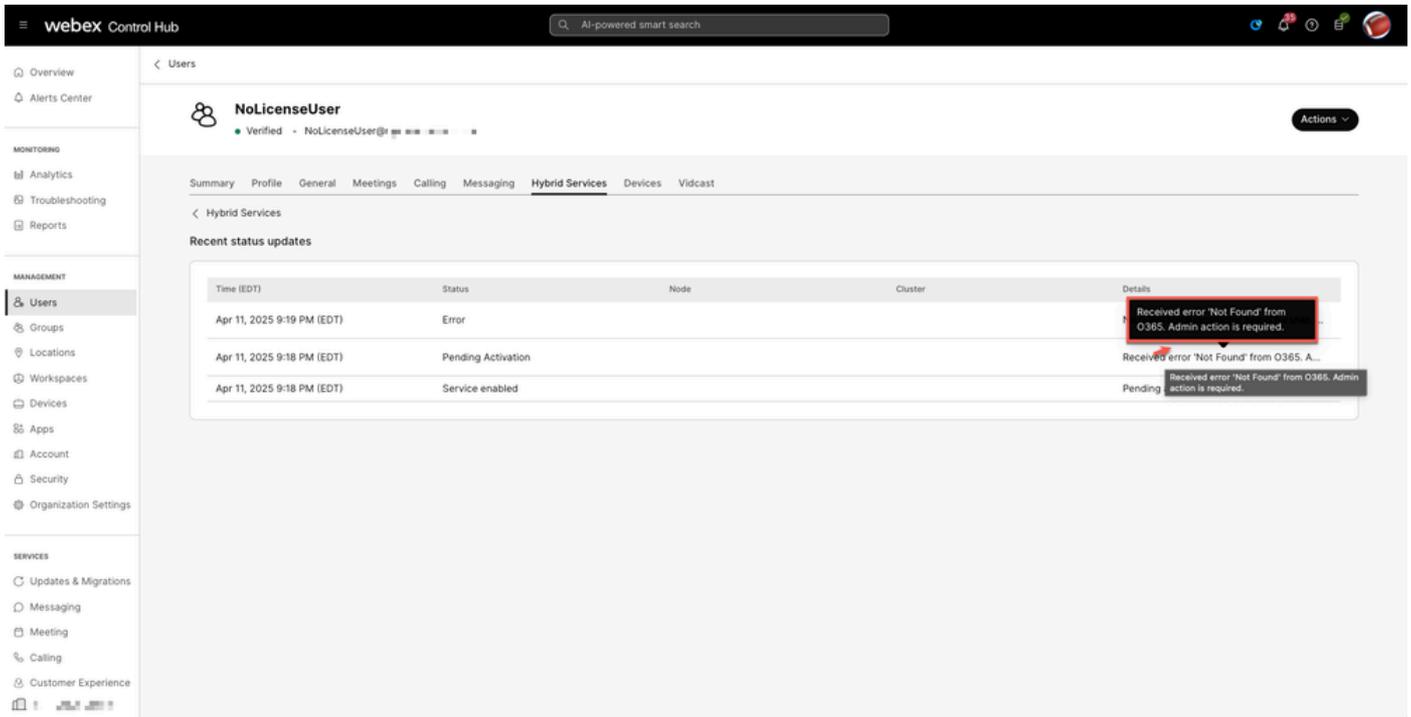


注意:Control HubのタイムスタンプにはローカルPCの時刻が表示され、HTTPインスペクションタイムスタンプにはズールー時間 (別名UTC) が表示されています。

"description": "Received error 'Not Found' from 0365. Admin action is required."



ヒント：エラーメッセージの上にマウスのカーソルを合わせると、詳細な説明が表示されます。ただし、HTTPインスペクションからその情報を取得する方法を理解しておくに役立ちます。

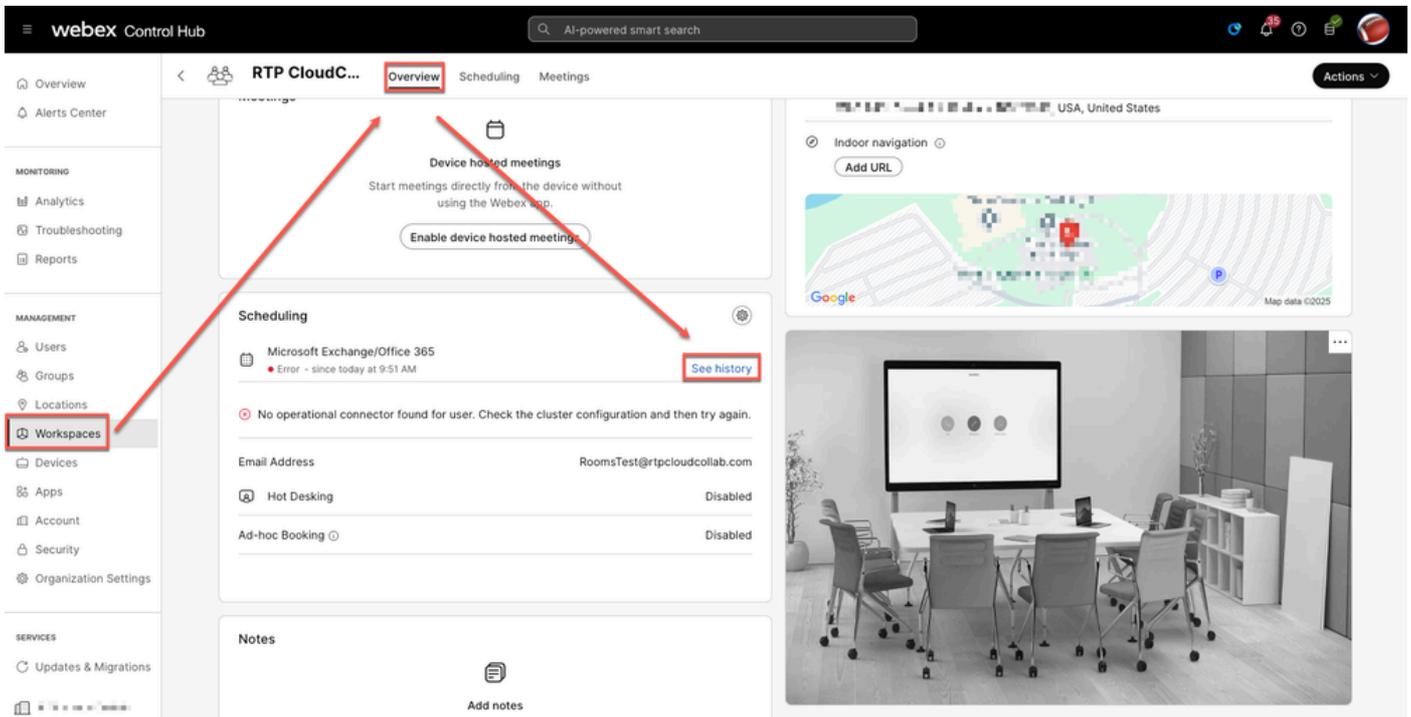


ホバー

ワークスペースアカウント

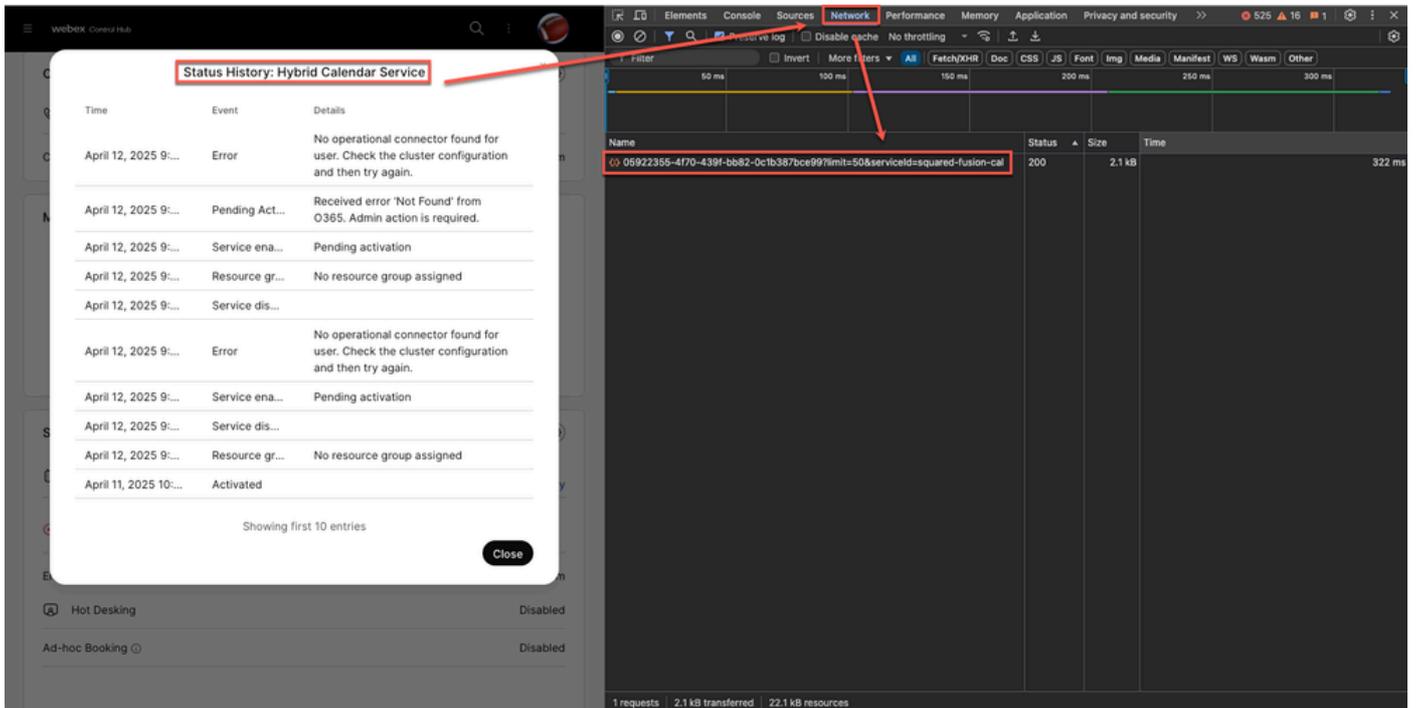
該当するワークスペースのOverviewタブで、FirefoxのDevelopers ToolsまたはChromeのWeb Developer Toolsを開きます。詳細な手順については、「関連情報」を参照してください。

インスペクションコンソールでNetworkタブを選択し、ユーザのSee historyをクリックします。



作業状態の履歴

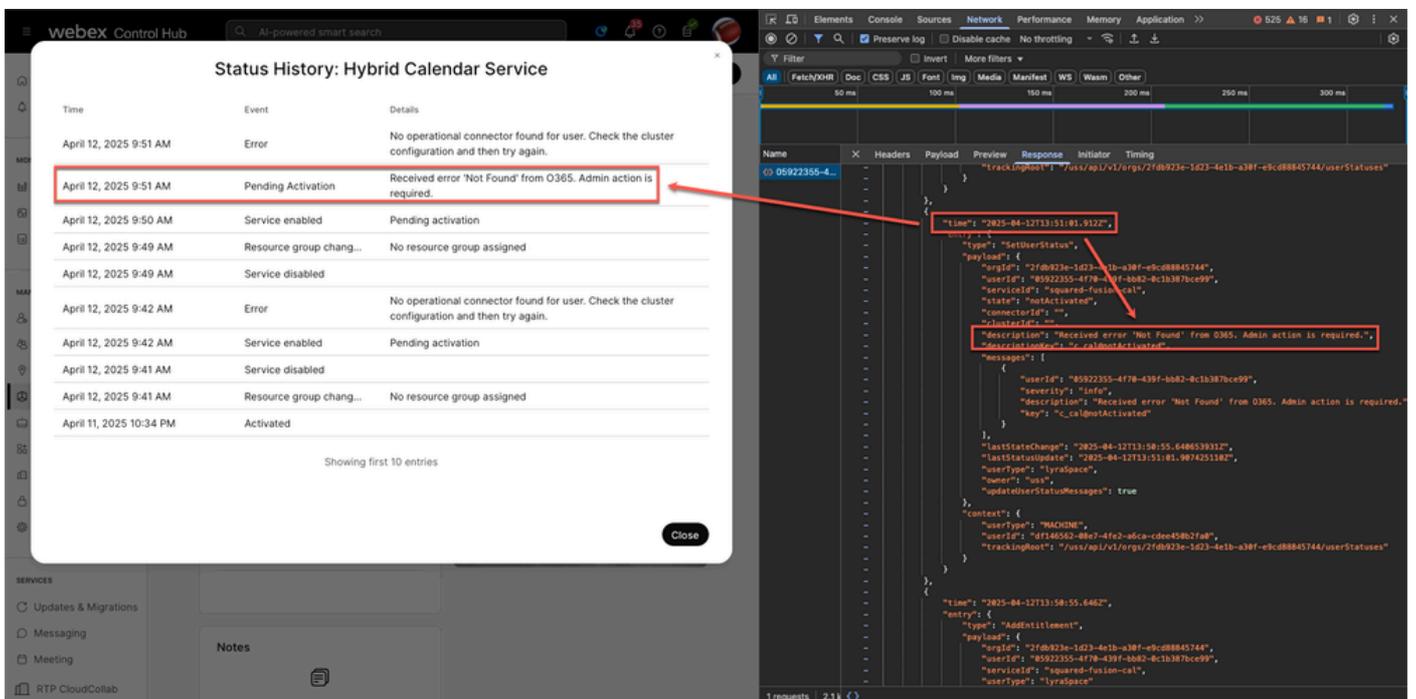
「xxx&serviceld=squared-fusion-cal」を含む要求URLを探します。



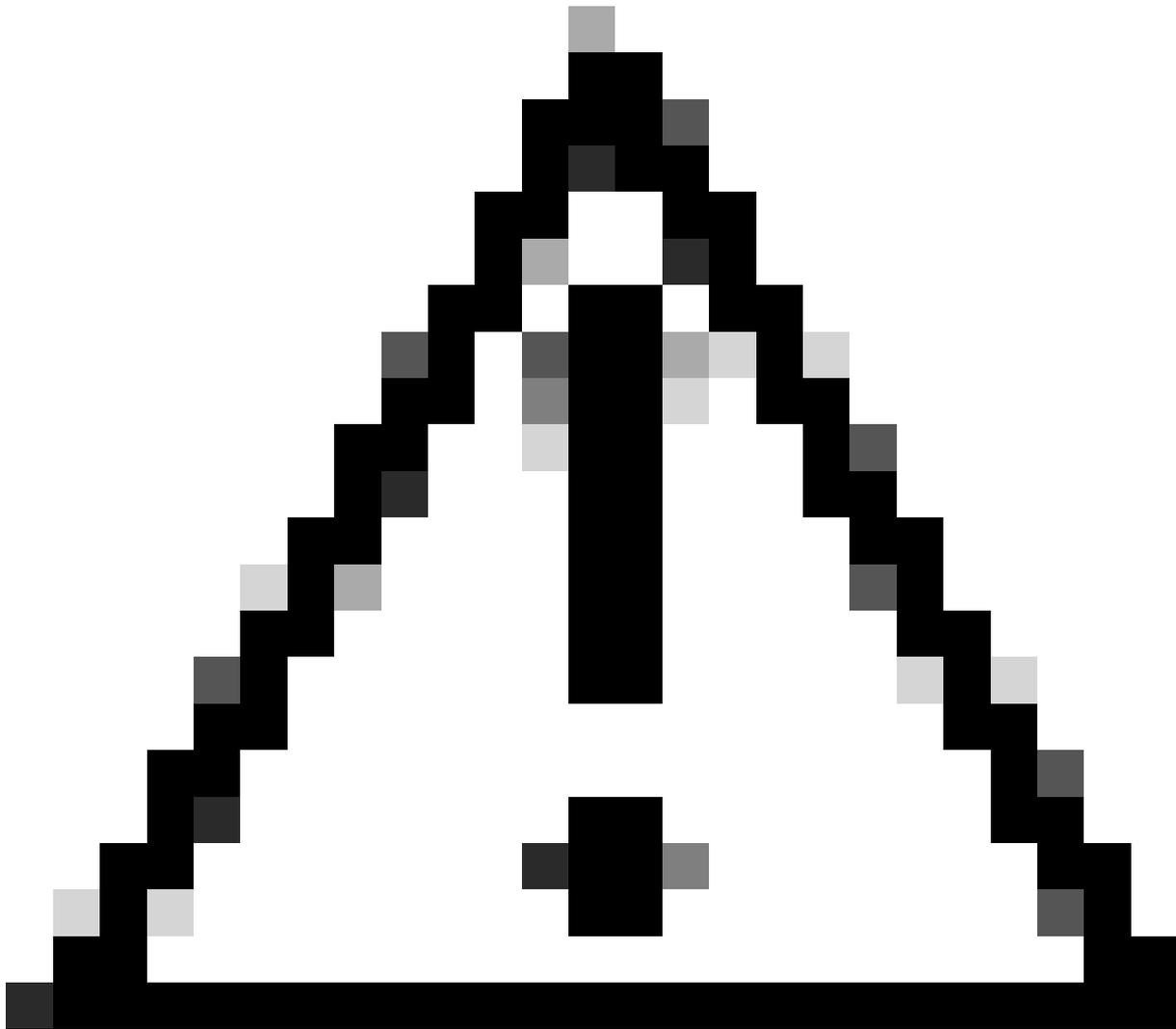
ステータス履歴

「xxx&servicelid=squared-fusion-cal」を含む要求URLを選択し、Responseタブをクリックしてエントリを表示します。

サービスを有効にした後の最初のエラーを、完全な詳細エラーステータスが見つかった応答クエリと関連付けます。



応答エントリ



注意:Control HubのタイムスタンプにはローカルPCの時刻が表示され、HTTPインスペクションタイムスタンプにはズールー時間 (別名UTC) が表示されています。

"Received error 'Not Found' from 0365. Admin action is required."

根本原因

O365からのメッセージ「Not Found」は、Microsoft Graph全体でWebexがユーザ/ワークスペースのメールボックスを見つけられないことを意味します。Microsoftからメールボックスを確認する時間です。

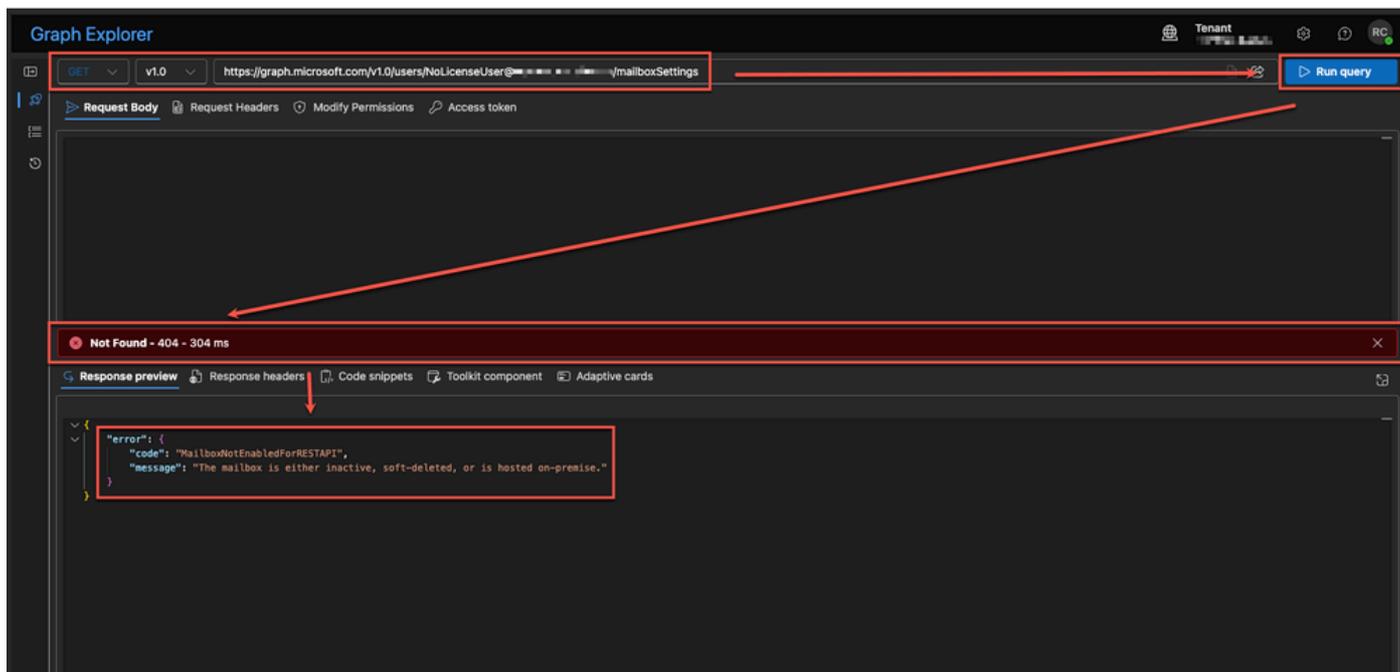
ユーザーメールボックスの検証

Microsoft Graph

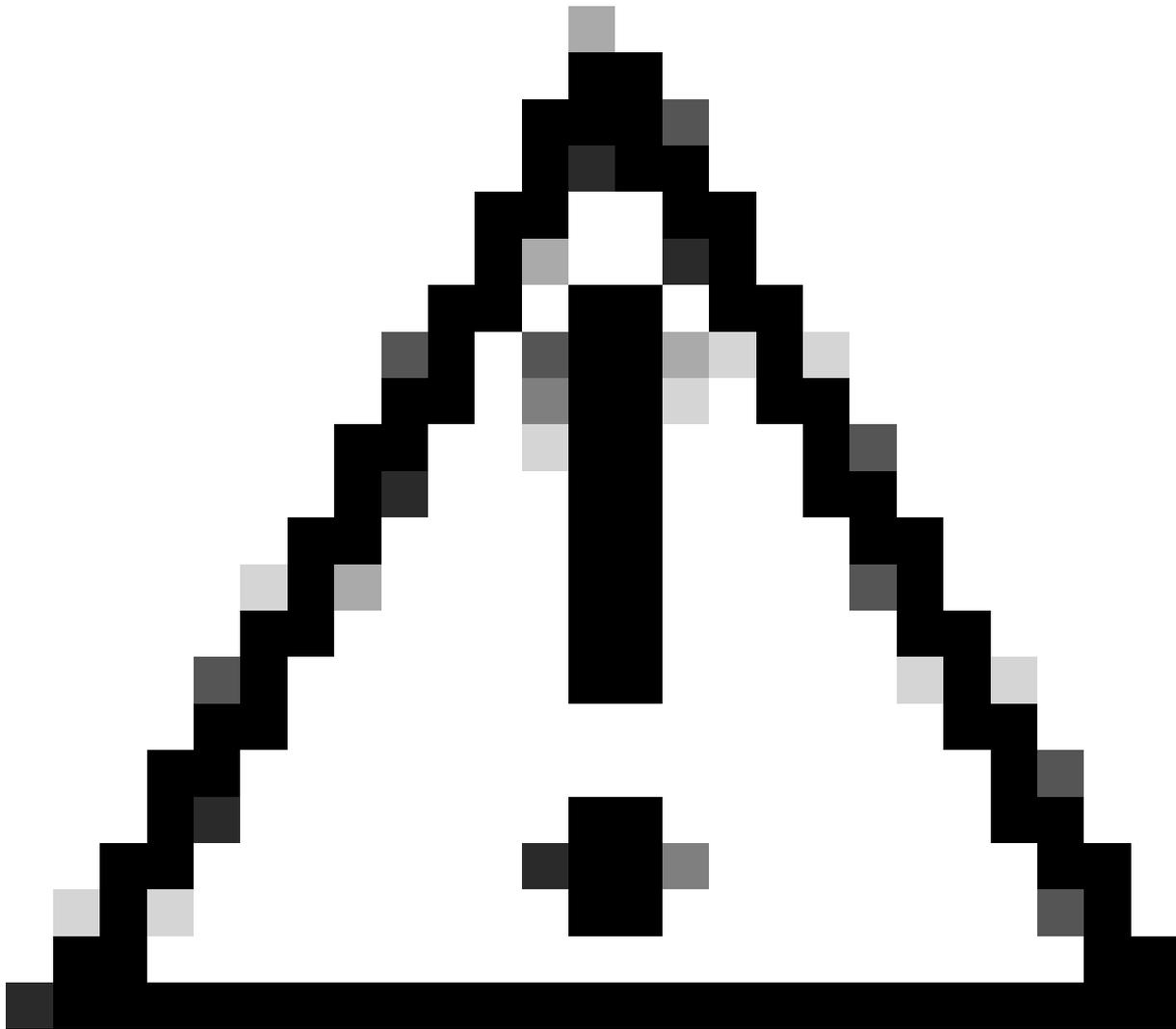
[Microsoft Graph API](#)にアクセスし、HTTP要求メソッドとしてGETを選択して、次のいずれかのURLでクエリを実行します。

`https://graph.microsoft.com/v1.0/me/mailboxSettings`

`https://graph.microsoft.com/v1.0/users/{id|userPrincipalName}/mailboxSettings`



グラフエクスプローラ



注意: 「問合せの実行」をクリックする前に、「権限の変更」タブで管理者の同意を入力する必要があります。

HTTP 404 Not Foundクライアントエラー応答ステータスコードは、サーバが要求されたリソースを見つけられないことを示します。

```
"error":  
"code": "MailboxNotEnabledForRESTAPI",  
"message": "The mailbox is either inactive, soft-deleted, or is hosted on-premise."
```

Microsoft 365管理者

[Microsoft 365 admin](#) > Users > Active usersの順に移動し、該当するユーザを見つけます。

Microsoft 365 admin center

Home > Active users

Active users

Search: NoLicenseUser

<input type="checkbox"/>	Display name ↑	Username	Licenses	Choose columns
<input checked="" type="checkbox"/>	NoLicenseUser	NoLicenseUser@rtplcloudcollab.com	Microsoft 365 Apps for business	

アクティブユーザ

ユーザを選択し、ユーザ設定でLicenses and appsタブをクリックします。



NoLicenseUser

[Reset password](#) [Block sign-in](#) [Delete user](#)

Account Devices **Licenses and apps** Mail OneDrive

Select location

United States

Licenses (1)

Microsoft 365 Apps for business
24 of 25 licenses available

Microsoft Entra ID P2
You're out of licenses. If you turn this on, we'll try to buy an additional license for you.

Microsoft Power Automate Free
9995 of 10000 licenses available

Office 365 E1 (no Teams)
25 of 25 licenses available

Office 365 E3
1 of 2 licenses available

Apps (0)

Save changes

ライセンスとアプリケーション

割り当てられたライセンスには、ハイブリッド予定表の前提条件であるExchangeメールボックスが含まれていません。メールボックスストレージに有効なライセンスを割り当てます。

The screenshot shows the 'Hybrid Services' configuration for a user named 'NoLicenseUser'. The 'Calendar Service' section includes a toggle for 'Allow calendar service' (turned on), a 'Calendar Type' dropdown set to 'Microsoft Exchange/Office 365', and a 'Status' field highlighted with a red box and pointed to by a red arrow. The status is 'Activated by admin on Apr 13, 2025 12:54 AM (EDT)'. Below this is a 'Resource Group' dropdown set to 'Default'.

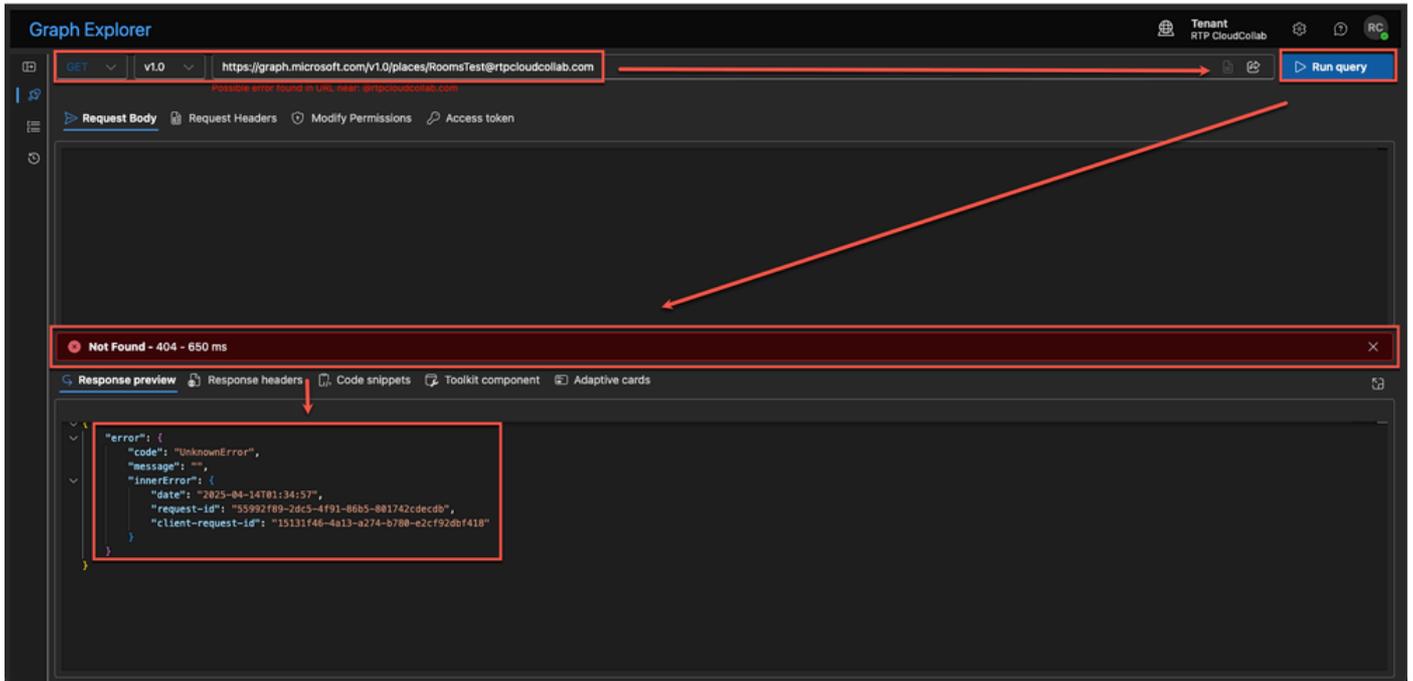
ライセンスを持つユーザ+メールボックス

ワークスペースメールボックスの検証

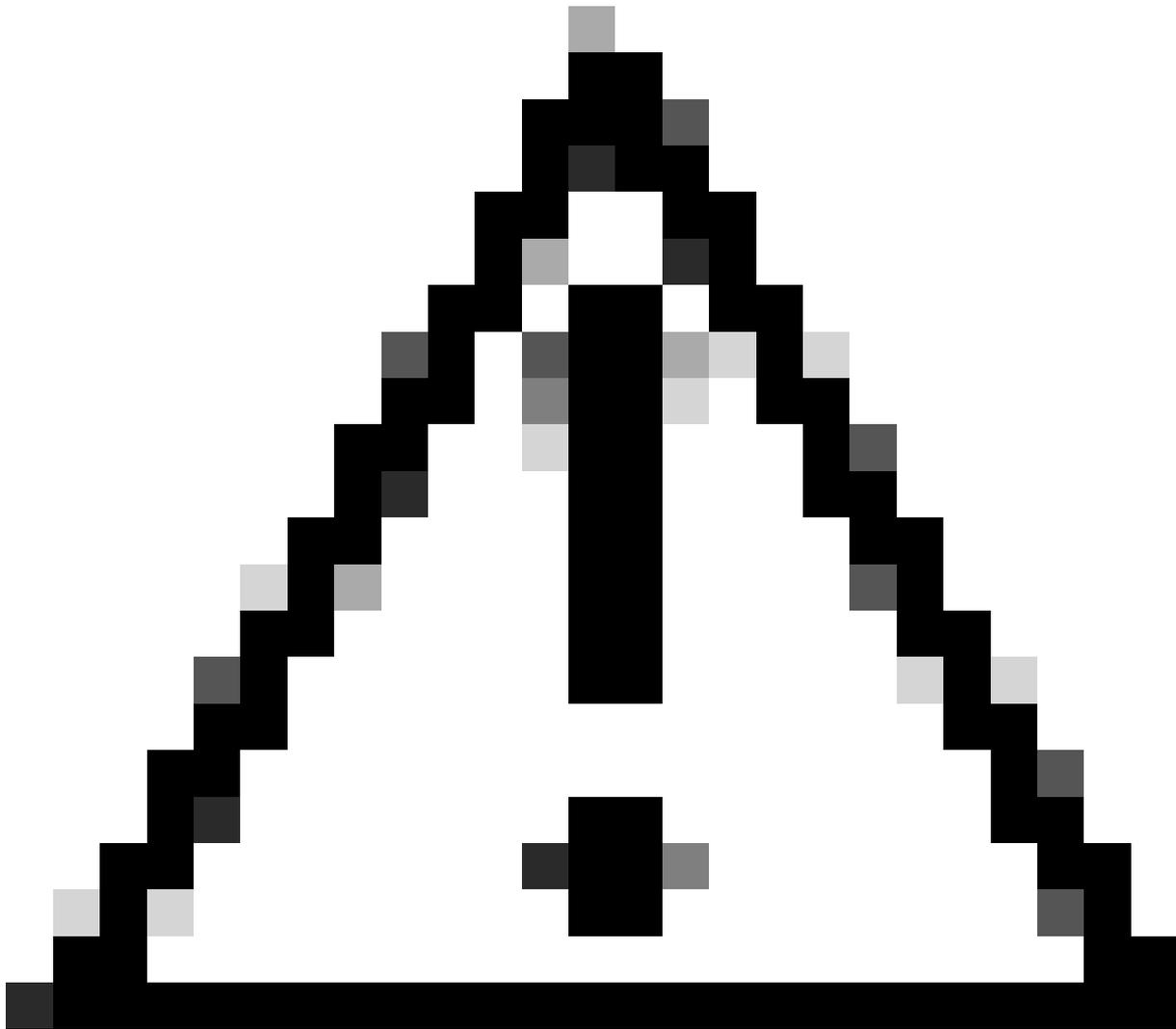
Microsoft Graph

[Microsoft Graph API](#)にアクセスし、HTTP要求メソッドとしてGETを選択して、次のいずれかのURLでクエリを実行します。

`https://graph.microsoft.com/v1.0/places/{objectId}`
`https://graph.microsoft.com/v1.0/places/{roommailbox}`



会議室メールボックス



注意: 「問合せの実行」をクリックする前に、「権限の変更」タブで管理者の同意を入力する必要があります。

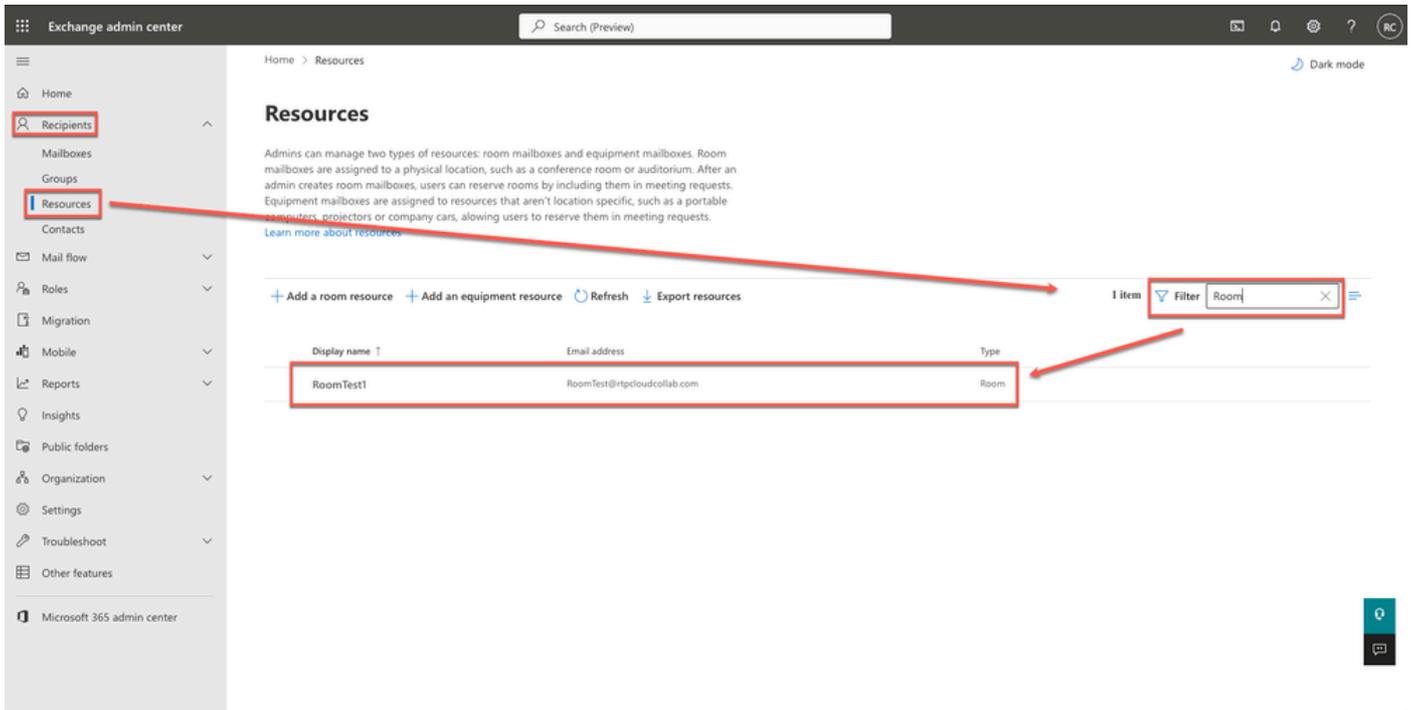
HTTP 404 Not Foundクライアントエラー応答ステータスコードは、サーバが要求されたリソースを見つけられないことを示します。

```
"error": {  
  "code": "UnknownError",
```

Exchange管理者

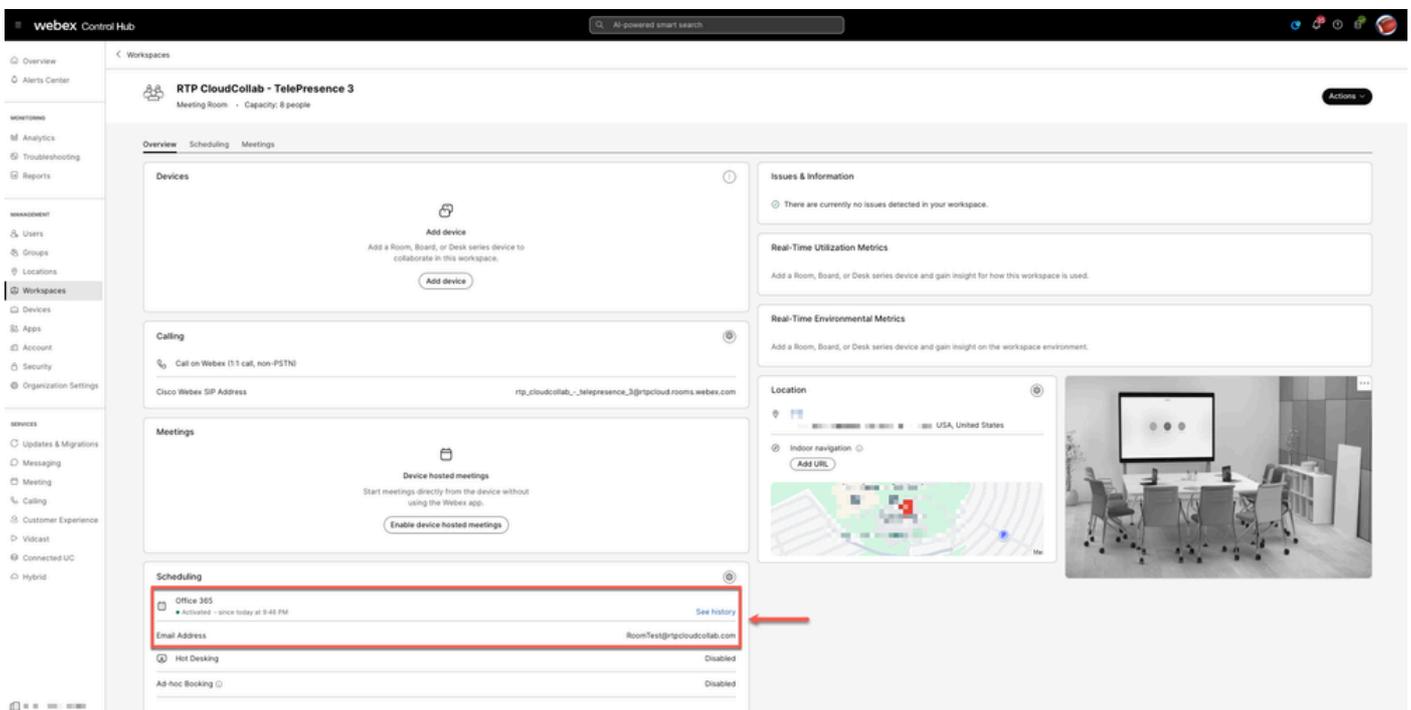
[Exchange admin](#) > [Recipients](#) > [Resources](#)の順に移動し、該当するワークスペースを見つけます

。



リソース

会議室の電子メールアドレスが、ハイブリッドカレンダーの前提条件であるControl Hubで構成されたものと一致しません。Exchange管理者から電子メールアドレスを編集するか、ワークスペースを正しい電子メールアドレスで再度有効にしてください。



ワークスペース固定

関連情報

- [Microsoft Office 365を使用したハイブリッド予定表の要件](#)

- [Graph Explorerを使用してMicrosoft Graph APIを試す](#)
- [DevToolsを開く方法 – Chrome](#)
- [DevToolsを開く方法 – FireFox](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。